

# Center for the Study of Extraterrestrial Intelligence The Disclosure Project

Steven M. Greer, MD, Director and Founder

## 地球外知性体研究センター 公開プロジェクト

スティーブン・M・グリア, 責任者であり創始者

[www.DisclosureProject.org](http://www.DisclosureProject.org)

[www.CSETI.org](http://www.CSETI.org)

( [公開プロジェクトのウェブサイトより](#) )

公開支持者の皆さん,

転換をもたらす力を持った新しい米国大統領が就任し、9ヶ月が経ちました。私たちは、UFO（未確認飛行物体）／ET（地球外知性体）に関する公式の公開に向けた重要な進展がなされるのを待っています。英国、フランス、デンマーク、ブラジル、および世界中の他の国々が公式の政府ファイルを益々公開するようになっている一方で、米国は姉妹諸国に遅れを取っています。

この原因は、主に - 現在に至るまで - 米国大統領がこのようなファイルへの接近を拒絶されてきたことにあります。いわゆるマジエスティック (Majestic) グループが、大統領と議会の監視から離れて、彼らの秘密活動を不法に区画化しました。国家横断的であり、自ら以外の誰にも応答しないこの秘密の付随政府は、今や国民とこの新大統領に答えなければなりません。

私たちが大統領とその政権の軍および情報機関の高官たちに提供した、大統領への特別背景説明 (Special Presidential Briefing ; SPB) の要約がこの文書に添付されています。それを読んでお分かりのように、この背景説明の完全版には UFO／ET の主題に関連する複数のプロジェクト、プロジェクトのコード番号、名前、企業、場所、等々についての詳細な情報が含まれています。(背景説明の完全版は長過ぎるために、今回は公表しません) 要するに、今や大統領は、行動を起こすために必要な主要情報を持っています。今こそ大統領は、米国民と世界の利益のためにこれらの活動を監督し、制御し、指揮するための行政行動に関与しなければなりません。

この SPB (大統領への特別背景説明) はまた、G7 国の少なくとも一国の首脳、議会の主要メンバー、および他の主要な政府高官たちにも、これらの人々と直接の接点を持つ、信頼できる知られた接触者たち (POCs) を介して提供されています。

今こそ、私たち国民の声を聞かせるときです！どうか、これらの指導者に手紙を書き、直ちに行動を起こすように要請してください。彼らは人々の利益のために働く<sup>1</sup>と誓ってい

るからです。どうか、大統領、あなたの州の2人の上院議員、および下院議員たちに手紙を書いてください。そして、以下のことを要請してください：

- オバマ大統領は、この問題を調査し、これらの活動に対する適切な制御を得、UFOの主題を取り巻く秘密をこれを最後に永久に終わらせ、他の諸国との連携により公式の公開に向けた調整を早急に行なう；
- オバマ大統領は、ET宇宙機を標的にしている秘密裏の攻撃態勢を、その種類にかかわらず解除する；
- オバマ大統領は、世界中の他の指導者たちと連携し、これらの地球外諸文明との間の公開された平和的コンタクトを開始する；
- オバマ大統領は、これらの不法な闇のマジェスティック諸計画の中に封じ込められている、地球を救う新エネルギー技術の解放に向けて速やかに行動し、石油、ガス、石炭、および原子力のエネルギーが地球に及ぼす死の支配力から人々を解放する；
- 議会は直ちに、これらの諸問題についての公開された、隠し立てのない公聴会を開催する。

もしあなたが、背景説明の完全版を望む米国または他国の議会メンバーや政府高官の信頼できる真実の接触者であるなら、また、そのような接触者を知っておられるなら、どうか私たちに知らせてください。

オバマ大統領は、転換をもたらす変化のビジョンを持って選ばれました。この秘密を終わらせ、地球を訪れている地球外諸文明との平和的かつ公開されたコンタクトを実現し、平和的なエネルギー発生のためにこれらの驚くべき新エネルギー技術を解放する、そのこと以上に世界に転換をもたらすものはありません。わずか数年のうちに、世界は新生します。

人類を確実に待ち受けているよき未来を確かなものにするため、皆さんが今行動を起こすことに感謝します。

スティーブン・M・グリア、医師  
地球外知性体研究センターおよび公開プロジェクト責任者

ホワイトハウスの電話番号： 202-456-1111

ホワイトハウスのファックス番号： 202-456-2461

Eメール：[president@whitehouse.gov](mailto:president@whitehouse.gov) または [comments@whitehouse.gov](mailto:comments@whitehouse.gov)

住所： The White House

1600 Pennsylvania Ave NW

Washington, DC 20500

美国上院：[http://www.senate.gov/general/contact\\_information/senators\\_cfm.cfm](http://www.senate.gov/general/contact_information/senators_cfm.cfm)

美国下院：<http://www.house.gov>

# SPECIAL PRESIDENTIAL BRIEFING FOR PRESIDENT BARACK OBAMA

THIS BRIEFING CONTAINS SENSITIVE INFORMATION INTENDED FOR POTUS

BRIEFING DEVELOPED BY  
STEVEN M. GREER MD  
DIRECTOR  
THE DISCLOSURE PROJECT  
WWW.DISCLOSUREPROJECT.ORG

## バラク・オバマ大統領への特別背景説明

この背景説明には、米国大統領に宛てた機密情報が含まれる

作成者  
スティーブン・M・グリア, 医師  
公開プロジェクト責任者  
WWW.DISCLOSUREPROJECT.ORG

“少数の人間だけが、仲間の不同意、同僚のあからさまな非難、社会の怒りに勇気を奮って立ち向かおうとする。道徳的勇気は、戦いにおける勇敢さや偉大な知性よりも稀である。それにもかかわらず、変化するために大変な痛みを生じる世界を変えようとする人間にとり、それは本質的で不可欠な一つの資質である”

ロバート・F・ケネディの 1966 年の演説

“問題を生み出した意識と同じレベルの意識によっては、いかなる問題も解決されない”

アルバート・アインシュタイン

著作権 2009 スティーブン・M・グリア, 医師

# Center for the Study of Extraterrestrial Intelligence The Disclosure Project

Steven M. Greer, MD, Director and Founder

## 地球外知性体研究センター 公開プロジェクト

スティーブン・M・グリア, 責任者であり創始者

[www.DisclosureProject.org](http://www.DisclosureProject.org)

[www.CSETI.org](http://www.CSETI.org)

著作権 2009 スティーブン・M・グリア, 医師

2009年1月23日

オバマ大統領閣下,

1950年代の半ば以来、異星人問題とつながりのある機密プロジェクトが、憲法上求められる大統領と議会による監督と制御を外れて活動してきました。このことが、米国の国家安全保障と地球の安全および平和に、重大かつ進行中の脅威を与えています。

この主題が意味するところは、地球上の生命のいかなる側面も、その公開により影響を受けないものはないということです。この主題がきわめて論議を呼ぶものであること、また、ある種のエリート階層と主流メディアの中で大きな社会的非難を受けていることを、私たちは痛切に感じています。

実に、この主題に関する秘密は、一つには嘲笑、恐怖、脅迫、および偽情報工作という、入念に画策された心理学的要素の結合により維持されており、そのことが公的立場にある誰にとっても、この問題に公然と対処することを困難にしています。

さらに、大統領府を囲む安全保障とアクセス制限の‘風防ドーム’が、米国大統領がこの問題の正確な情報と助言を受けることをきわめて困難にしています。この秘密は、上に述べた心理学的諸側面と共に、あなたの前任者の誰もがこの問題を効果的に管理し得なかった状況を確実に存続させてきました。これにより認められざる危機がもたらされ、その危機はあなたの大統領在任中に最大のものとなるでしょう。

この誤った秘密のために、先進的なエネルギー発生、推進、および輸送に関係する、驚くべき新しい科学が人々に公表されませんでした。これらの進歩には、いわゆるゼロポイント・エネルギー場と量子真空フラックス場を利用して、私たちを取り巻く空間から無制限のクリーンエネルギーを発生させる技術、および（不正確にも）反重力と呼ばれている推進技術が含まれます。私たちの周囲の至る所に充満し、時空構造に埋め込まれている電磁気エネルギー場は、地球が必要とする全エネルギーを容易に賄うことができます - 汚

染を伴わず、石油、ガス、石炭、集中的施設、原子力発電も不要です。

あなたの最初の大統領任期中に、これらの科学の公開およびその賢明な応用を実現することは、あなたの面前にある最も急を要する問題です。これらの科学は、本当の新エネルギー経済を創出し、人類の最も切迫した問題である地球温暖化、貧困、および資源の枯渇を解決することを可能にします。

地球温暖化、生物圏の荒廃、空気汚染、エネルギー安全保障、中東政策、崩壊しつつある地理経済秩序、世界中の持てる者と持たざる者との広がる格差、人口過剰、地球上における人間の存続可能性、等々、少し並べただけでもこれだけの様々な問題のすべてが相互に結びつき、この主題を取り巻く秘密から直接影響を受けます。その解決策は、旧来の思考と技術にはありません。解決策は、新しい科学を応用した新しい考え方の中にあります。これらの科学は、19世紀の終わりと20世紀に生まれましたが、権力への欲望、貪欲、および現体制を覆すことへの恐怖から、放棄され抑圧されました。

今こそ、新たな奴隷解放宣言のときです - 秘密の集中権力、墮落、および世界的な経済覇権に起因する経済的奴隷の束縛から、人類のすべてを解放する宣言です。世界人口の半分が貧困の中に生きている一方で、残りの半分が自らの生活水準を維持するために地球を切り刻んでいる限り、世界に正義と平和が訪れることはありません。この悲惨な状態は、豊かさ、クリーンで豊富なエネルギー、および本当の持続可能性を持つ世界へと転換することができます。また、そうしなければなりません。これらの新しい科学、技術、そして新しい意識の基盤の上に、私たちは平和な一体化した一つの人民として、前進することができます。そのとき、またそうやって初めて、私たちは宇宙における他の諸文明の中に受け入れられるでしょう。

私たちが宇宙で孤独ではないというのは、今や科学的な既定事実です。私たちがすでに進歩した諸文明の訪問を受けている - 彼らの関心はおそらく古代から続いている - というのは、論議を呼ぶ主張です。しかし、私がヨーロッパ、バチカン、カナダ、および世界中の他の指導者たちと行なった議論の中では、私たちはこれまで彼らの訪問を受けたことがあり、この情報を公開する時期はとうに過ぎている、との合意が益々できつつあります。さらに重要なことは、過去の軍事主義や被害妄想の支配から解放されて、宇宙の平和という枠組みの中でこれらの訪問者と意思の交換を行なうために、適切な外交的取り組みが必要だということです。

今や80パーセント以上の米国民が、'UFO'は現実であり、政府のある部分はそのことについて国民に嘘をついており、秘密の継続はこのような秘密から利益を得るごく少数者のためにしかならないと考えています。この秘密は、米国および他の諸国の政府に対する信頼を揺らがせ、抑制されない闇の権力という癌が - アイゼンハワー大統領が国民に向けた最後の演説で予め警告したように - 世界中に転移することを可能にします。この秘密は、今や地球の生命そのものを脅かしています。

さらに、きわめて進歩した電磁気兵器システムを用いる、秘密の‘認められざる’活動が存在しており、地球外輸送機を追跡し、標的にし、時々ではあるが益々正確な撃墜を行ってきました。この無謀な振る舞いは、全人類の存続を脅かしています。これは直ちに統制されなければなりません。

この主題を制御している、いわゆる MJ-12 またはマジスティック・グループが、国民の同意を得ず、また大統領と議会の監督も受けずに活動しています。このグループは、それ自体独立した、誰に対しても答える義務を負わない、国家横断的な政府として機能しています。すべての抑制と均衡は取り除かれてきました。それは統治組織でありながら、法の支配の外側にあり、その影響力は多くの政府、企業、機関、メディア、および金融組織に及びます。その墮落している影響力は深刻であり、実にこのグループは、きわめて強力で深く根付いた世界的規模の RICO (Racketeer Influenced and Corrupt Organization ; 違法行為に身を染めた墮落した組織) として活動してきました。その権力は、今日に至るも抑制されないままです。

毎年 1 千億ドル以上の米国政府財源が、この活動に流れています。これは米国の‘闇の予算’としても知られています - 女性と子供を含めたすべての米国人に国民皆保険を提供することのできる金額です。

私が 1993 年 12 月に初めて中央情報局 (CIA) 長官ジェームズ・ウルジーにこの問題の背景説明を行なったときには、この統治グループのわずか 3 分の 1 しか、私たちの提言に賛成していませんでした： 私たちは宇宙で孤独ではないという事実の公開、そして石油、ガス、石炭、および原子力発電を置き換える先進的エネルギー発生システムの注意深い解放です。情報筋が今私に語るところでは、現在このグループの 3 分の 2 以上が、このような取り組みを支持しています。

ヨーロッパ、パチカン、およびアジアの利害勢力、とりわけフランスと中国の利害勢力は、公開を強く促しています。もし米国が行動を起こさなければ、これらの他の利害勢力が行動を起こすでしょう。その結果、米国は後に取り残され、世界の中での重要性を益々失うこととなります。そういうことが起きてはなりません。

ヨーロッパおよびアジア圏は、きわめて近い将来のある時点で、米国の関与を待つか待たずして行動を起こすでしょう。むしろそうあるべきです。秘密も 60 年間続けば十分です。

私たちは道徳的な立場から、あなたにこのことも警告しておかなければなりません。すなわち、‘異星人による’地球攻撃を故意につくり出すために進歩した技術を使う、きわめて秘密性の高い計画が存在するという事です。このような偽旗工作 (false flag operation) を実行する能力を持つ、マジスティック・グループ直轄の組織があります。

おそらく地球上のほとんどすべての人々は、大部分の指導者たちと共に、その偽工作に欺かれるでしょう。過去 50 年間、この偽工作の構成要素が国民に向けて実験されてきました。その中には次のものが含まれますが、これらに限定されません：

- 複製された異星人の輸送機 (Alien Reproduction Vehicles ; ARVs) - これらは進歩した反重力航空機であり、少なくとも 1950 年代終わりから 1960 年代初めにかけて以来、完全に作動可能な状態にあります。一般市民と軍関係者による、多くのいわゆる UFO 報告は、このような ARV を目撃したものです。これらの航空機は、認められざる空軍、あるいは '闇の' 空軍を構成しています。これらの航空機は、並外れた速度、操縦性、および浮揚/空中静止能力を有します。この 2009 年時点までに、これらの技術は数世代の改良を経ており、もし展開されたなら、容易に地球外輸送機 (Extraterrestrial Vehicle ; ETV) のまねをして人々を欺くことができます。(UFO とは非特定の用語であり、これには ARV も ETV も含まれることに留意されたい)
- プログラム化された生命体 (Programmed Life Forms ; PLFs) - これらは異星人に見えるように精巧につくられた生物で、完全に人間の手になるものですが、しばしばそれと気付かない人々を欺いて '異星人' だと思わせます。これらの生物に関連する演出技法、遺伝学、および他の諸科学についてはこの資料で述べませんが、十分に発達しています。PLFs (プログラム化された生命体) の開発と展開に関して、私は複数の独立した確証情報源から直接に話を聞きました。これらの生物は、ARVs (複製された異星人の輸送機) と共に用いられて、'異星人による誘拐' という大衆文化 (ポップカルチャー) をもっともらしくつくり上げました。準軍事的組織によるこのような人為的誘拐の犠牲者たちは、彼らが '異星人' によって誘拐されたと本当に信じています。また、それを証明する身体的な痕や '移植体 (インプラント)' もしばしば見られます。これらの移植体もまた人間がつくったものであり、これらの人工物を製作している研究所と企業について、私たちは情報を持っています。(添付資料を読みたい)
- 認識力を変化させるための化学的、光学的、電磁氣的システムが、'異星人' 事件を故意につくり出すために使われる '演出技法' の構成要素です。

UFO の主題について国民が入手できる情報の大部分は、入念に画策された偽情報であり、一般大衆と私たちの指導者たちが、存在しない '異星人の脅威' に対して準備をするように仕組まれています。この心理戦が含む意味については、1950 年代の複数の CIA (中央情報局) 文書で述べられましたし、他の文書や証言によっても明らかにされています。他ならぬウェルナー・フォン・ブラウンが、この宇宙的偽装行為について警告しました。

このような偽旗工作の目的は、宇宙における敵をつくることにあります。それにより、世界はこのような '異星人の脅威' に対抗する地球規模の軍事権力を支えるために、結束することになるでしょう。レーガン大統領および他の指導者たちは、このような偽情報工作の標的にされてきました。この偽情報工作の目的は、秘密の維持と宇宙の軍事化の行動

計画に対して、彼らを確実に沈黙させるか協力させることにあります。大統領閣下は、注意して同様に欺かれることを避ける必要があります。

あらゆるデータと文書をきわめて注意深く検討し、また最高機密取扱許可を持つ数百人の証人に面接取材をして私たちが得た明確な結論は、実際の地球外存在者たちに敵意はないということです。人類による秘密の軍事行動の多くが無謀かつ好戦的であること、また、これらの地球外諸文明が恒星間旅行を可能にする驚異的な先進技術を持つことを考えるとき、もし彼らに敵意があったなら、人類の文明は核の時代の始まりに断固たる処置を受けていたでしょう。

しかし、これらの訪問者は、初期段階にある人類の宇宙空間旅行の可能性と相まった、抑制されない敵意、戦争行為、および大量破壊兵器に大きな懸念を持っているように思われます。一般にある人間中心の思考傾向により、多くの人々は脅威が存在しないところに脅威をつくり出します。それよりも、私たちが大量破壊兵器の拡大を抑制することに失敗し、その一方で宇宙空間を益々遠くまで突き進もうとする企てを持つ限り、むしろ人類こそが宇宙的秩序に対する脅威と見なされるでしょう。さらにまた、私たちはこれらの地球外訪問者に対する、賢明で平和な外交的使命を開始することに失敗してきました。これは直ちに変わる必要があります。

この主題の公開は、きわめて注意深く計画された、人類の歴史における希望に満ちた高揚の瞬間として位置付けられなければなりません。これらの訪問者を悪魔化し、また人々に恐怖を与えることを目的とする貧しく身勝手な公開は、秘密よりもさらに有害であることが明らかになるでしょう。

ご存じかもしれませんが、私の叔父は、ニール・アームストロングを月に運んだ月着陸船に取り組んだ上級プロジェクト技術者でした。当時私たちが宇宙で歓迎されなかった理由は、一体化し平和裏に宇宙に進出する、安定した平和的世界文明こそが、宇宙空間を往來するパスポートだからです。

この点において、世界の平和と宇宙の平和は、同じコインの裏表です。一旦私たちが、地球上で平和に生き、平和的にのみ宇宙に進出することを誓うなら、私たちは大きく広げた腕の中に迎え入れられるでしょう。それまでは、ある種の宇宙的隔離が - 当然ながら - 地球を取り巻いて存在します。

残念なことに、メディアと映像業界はマジエスティック・グループに忠実な利害関係者により、深く浸透されています。そして彼らは、この主題を嘲笑し、'異星人の侵略' という恐ろしいイメージを見せるために、メディアを利用してきました。要するに、一般大衆はこの問題に関してほぼ完璧に洗脳されています。このことは、公開を計画するに際して注意深く考慮しなければならない、さらに別の障壁があることを示しています。

それにもかかわらず、現体制はもはや存続することができず、根本的な変化が緊急に必要とされています。この目的を達成するために、大統領閣下が一刻も早く幾つかの取り組みを開始することを、私たちは強く求めます。私たちの提言は、次のとおりです：

- 大統領は、特別調査委員会を任命してこの問題を調査し、秘密の施設と組織を確認し（添付資料を読みたい）、これらのプロジェクトに対する大統領権限を断固として行使する；
- 大統領は、地球外輸送機を標的にし、宇宙空間を軍事化し、無法な偽情報工作に手を染めている秘密活動を確認し、直ちにそれらを停止する；
- 大統領は、軍、情報機関、および国際諸機関との調整を含め、敵意ある‘異星人’の存在を故意につくり出す意図を持つ、起こり得る偽旗工作に関連した危機を最小限に抑えるための、対処計画を策定する；
- 大統領は、惑星間関係に関する協議会（The Council on Interplanetary Relations）を組織し、地球外存在者に対する平和的、先進的、かつ非軍事的な対応を調整する；地球外知性体研究センター（[www.CSETI.org](http://www.CSETI.org)を参照されたい）は、そのようなコンタクトを確立するための、18年間に及ぶ進行中のプロジェクトを持っており、このプロセスのために役立つことができます。もし米国政府が向こう12ヶ月以内にその行動を起こさなければ、CSETI（地球外知性体研究センター）は他の諸政府および世界の重要人物たちと協力し、このような協議会を組織することになります。
- 大統領は、直ちに、化石燃料および原子力発電を迅速に置き換えることができる、これらの新エネルギー技術の研究、開発、および注意深い解放に資金援助する（[www.TheOrionProject.org](http://www.TheOrionProject.org)を参照されたい）；留意すべきは、これらの技術は時空のゼロポイント・エネルギー場からエネルギーを得るものであるために、配電網を不要にするということです。私たちは、これらの技術に結びついた主要な施設と組織に関する文書および情報を持っています（添付資料を参照されたい）。私たちは、これらの技術の推進と輸送に関わる側面（電気-磁気-重力システム）を、世界の安全保障状況が改善された適切な時期に解放することを提言します。
- 大統領は、議会、国連、および他の諸政府と高いレベルの連絡を確立し、これらのプロジェクトの調整と新エネルギー技術の解放を行なう；
- 国家安全保障会議は、この公開の国際関係に関わる意味、惑星間関係に関わる意味、およびマクロ経済に関わる意味に対処する特別部門を組織し、緊急にこれらの技術の解放に備える必要がある。

オリオン・プロジェクト（[www.TheOrionProject.org](http://www.TheOrionProject.org)）は、これらの新エネルギー技

術の開発を支援する、主要な科学者たちを確認しています。科学者たちは、私たちと共に取り組むことに同意していますが、そうすることを妨げられています。一つの原因は、科学者が区画化プロジェクト（TS SCI ; Top Secret Sensitive Compartmented Information）に任命されていることです。私たちは、大統領府が行動を起こして科学者たちに明確な許可を与え、彼らが大統領の全面的な支援と保護のもとで私たちと共に取り組めるようにすることを要請します。これらの人々がこの重要な任務に指名されることがどれほど重要なことか、強調しすぎることはありません：1年もしないうちに、私たちは新しいエネルギー発生装置を開発し、石油、ガス、石炭、および原子力発電の束縛から離れて、米国のエネルギーを賄うようになるでしょう。

オバマ大統領閣下、私たちはこれらの課題について、あなたとあなたの政権の役に立つ準備ができています。そして、あなたを全面的に支援することをお約束します。私は個人的に、大統領府から求められるどのような要請に対しても、最大限の誠実、最大限の思慮、最大限の機密保持をもって責任を果たします。

どうか、私の心からの祈りを確信してください。あなたは米国大統領として歴史に残る役割を始められます。あなたに導きと加護と成功のあらんことを。

謹んで、

スティーブン・M・グリア、医師  
公開プロジェクト責任者

（仮訳： 廣瀬 保雄）